

技術研究集会＜実践的技術研究の部＞

主催：（公社）日本地すべり学会関西支部、共催：京都大学防災研究所斜面未災学研究センター

日時： 2026年6月25日（木）13:40～16:40（開場 13:20）

場所： エブリグランデ新大阪（大阪市東淀川区東中島1丁目19-11）およびオンライン開催

○ プログラム

13:40-13:45 趣旨説明

京都大学 王 功輝

13:45-14:40 基調講演「斜面防災から考える地学教育～次世代技術者育成のアイデア～」

広島大学 吉富 健一

講師は広島大学大学院人間社会科学研究科（自然システム教育学）准教授。地球科学・岩石・鉱物・気象・天文・防災などの分野において、ICT を用いて学習の参考になる教材を開発。自身のホームページ「Web で地学」で初学者から専門家までが学べるさまざまなウェブ上のツールを公開し、地学および防災情報の理解促進や興味喚起を図る取り組みを実施している。

「Web で地学」：<http://1604-016.a.hiroshima-u.ac.jp/index.html>



Web で地学

14:40-15:55 技術報告（一人あたり質疑を含め 25 分）

花崗岩流域における岩盤内地下水位算定モデルの構築

小谷隼人・内田龍彦（広島大学）

3次元点群データの取得方法と活用事例の紹介

川浪聖志・美馬健二・稲田哲士（有限会社太田ジオリサーチ）

—脱2次元！3次元データを3次元のまま使おう！—

ガウシアンブラッキングを用いた落石調査事例

美馬健二・川浪聖志・稲田哲士（有限会社太田ジオリサーチ）

16:05-16:35 総合討論「新技術が革新する地すべり防災」

司会：渡邊聡（復建調査設計（株））・土井一生（京大防災研）

パネリスト：講演者

16:35-16:40 まとめ

復建調査設計（株） 中井 真司

○ 参加申し込み

参加費は無料です。対面（定員約 40 人）、オンライン（定員約 450 人）どちらでもご参加いただけます。

聴講希望の方は締め切りまでに参加申し込みフォーム <https://forms.gle/EAPyLawH11o9VVVSGA>

に必要事項をご記入ください。

お申し込みの方に Zoom および講演資料（PDF）のリンクをメールでお送りします。

締め切り： 2026 年 6 月 22 日（月） or 定員に達した時点 [意見交換会ご参加の方は 6 月 17 日（水）]



申し込みフォーム

○ 意見交換会について

17 時半から近隣の居酒屋にて意見交換会を実施します。参加ご希望の方は、2026 年 6 月 17 日（水）までに上記参加申し込みフォームにてお申し込みいただき、支部口座へ参加費（下記）をお振込みください。振込の本人控えをもって領収書の代わりとさせていただきます。領収書は送付しませんのでご注意ください。ただし、会計処理などで必要な場合はご連絡いただけましたら、別途、お送りいたします。

参加費： 一般 5,500 円（税抜き 5,000 円、消費税額 500 円）

（未定） 学生 2,200 円（税抜き 2,000 円、消費税額 200 円）

一般（発表者） 3,300 円（税抜き 3,000 円、消費税額 300 円）

学生（発表者） 0 円

支部口座： ゆうちょ銀行 【店名・店番】448【預金種目】普通預金【口座番号】5452878

公益社団法人日本地すべり学会関西支部 [コウエキシャダンハウジンニホンジスベリガッカイカン]

○ CPD について

実践的技術研究の部は、一般社団法人建設コンサルタンツ協会の CPD 認定プログラムに申請予定です（2.83 ポイント程度の CPD が付与される予定です）。なお、認定試験やレポートは実施しません。CPD を申請される機関の認定条件をご確認ください。

○ お問い合わせ先

（公社）日本地すべり学会関西支部事務局

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所 斜面未災学研究センター内

Tel: 0774-38-4124 E-mail: sympo2026@landslide.dpri.kyoto-u.ac.jp